

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年2月12日

【四半期会計期間】 第80期第3四半期(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

【会社名】 黒田電気株式会社

【英訳名】 KURODA ELECTRIC CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役兼代表執行役社長 細川 浩一

【本店の所在の場所】 大阪市淀川区木川東4丁目11番3号  
(上記は登記上の本店所在地であり、本社業務は「最寄りの連絡場所」  
で行っております。)

【電話番号】 06(6303) - 1300(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役第一管理本部長 森 安伸

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区南大井5丁目17番9号

【電話番号】 03(5764) - 5500(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役第一管理本部長 森 安伸

【縦覧に供する場所】 黒田電気株式会社 東京本社  
(東京都品川区南大井5丁目17番9号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                         | 第79期<br>第3四半期<br>連結累計期間      | 第80期<br>第3四半期<br>連結累計期間      | 第79期                        |
|----------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                       | 自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日 | 自 平成26年4月1日<br>至 平成26年12月31日 | 自 平成25年4月1日<br>至 平成26年3月31日 |
| 売上高 (百万円)                  | 209,840                      | 233,298                      | 287,839                     |
| 経常利益 (百万円)                 | 6,728                        | 7,338                        | 9,075                       |
| 四半期(当期)純利益 (百万円)           | 4,530                        | 5,158                        | 5,792                       |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)        | 6,421                        | 6,545                        | 9,015                       |
| 純資産額 (百万円)                 | 59,550                       | 72,595                       | 65,714                      |
| 総資産額 (百万円)                 | 133,692                      | 164,774                      | 134,296                     |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)        | 146.85                       | 145.80                       | 186.93                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | 125.99                       | 137.07                       | 153.91                      |
| 自己資本比率 (%)                 | 41.7                         | 42.0                         | 46.1                        |

| 回次              | 第79期<br>第3四半期<br>連結会計期間       | 第80期<br>第3四半期<br>連結会計期間       |
|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 会計期間            | 自 平成25年10月1日<br>至 平成25年12月31日 | 自 平成26年10月1日<br>至 平成26年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 46.82                         | 57.47                         |

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。  
 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は以下のとおりであります。

- (1) 日本  
 主要な関係会社の異動はありません。
- (2) アジア  
 主要な関係会社の異動はありません。
- (3) その他  
 ナンカイ エンバイロテック Corp.は、新規に株式を取得したことにより子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。  
 ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.は、上記ナンカイ エンバイロテック Corp.の子会社であり、同社の株式を取得したことにより子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策と日銀の金融政策を背景に企業収益や雇用等に一定の改善が進みました。しかしながら、消費税率引き上げの影響により、個人消費は依然弱さがみられることから景気回復は鈍化傾向にあります。加えて、米国における金融緩和の縮小に伴う影響や中国及び新興国の成長減速、一部の地域における政治情勢の混乱などが下振れリスクとなり、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、全体的に緩やかな回復傾向にありますが予断を許さない状況です。その中で当社グループの事業は、国内外の製造業の販売を含め全般的に堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは「質を高め前進する」をスローガンに掲げ、国内・海外の連携によるグループ経営の強化と海外事業の拡大、戦略的な投資の継続による新規事業の拡大と、グループ経営最適化の取組みによる収益追求型の企業体質構築に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,332億98百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は71億12百万円（前年同期比11.1%増）、経常利益は73億38百万円（前年同期比9.1%増）、四半期純利益は51億58百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

日本においては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受けたものの、全般的に堅調に推移いたしました。この結果、売上高は1,522億83百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は46億55百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

アジアにおいては、スマートフォンを中心とするモバイル関連ビジネスの販売が好調に推移したため、売上高は761億75百万円（前年同期比32.9%増）、営業利益は21億96百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、北米においてM & Aにより新たに製造会社が連結対象となったことなどから、売上高は48億39百万円（前年同期比189.6%増）、営業利益は94百万円（前年同期比48.8%増）となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,647億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ304億78百万円の増加となりました。資産の部の内訳は、流動資産が1,390億72百万円（前連結会計年度末比305億31百万円増）、固定資産が257億2百万円（前連結会計年度末比53百万円減）であります。流動資産の主な増加要因は、商品及び製品44億39百万円の減少があったものの、現金及び預金187億14百万円、受取手形及び売掛金142億17百万円の増加があったためであります。

負債合計は、921億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ235億97百万円の増加となりました。負債の部の内訳は、流動負債が885億98百万円（前連結会計年度末比264億71百万円増）、固定負債が35億80百万円（前連結会計年度末比28億73百万円減）であります。流動負債の主な増加要因は、電子記録債務170億43百万円、支払手形及び買掛金99億29百万円の増加であります。固定負債の主な減少要因は、新株予約権付社債19億75百万円の減少であります。

純資産合計は、725億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ68億81百万円の増加となりました。純資産の部の主な増加要因は、利益剰余金42億65百万円、資本金9億87百万円、資本剰余金9億87百万円の増加であります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

特に記載すべき事項はありません。

(5) 従業員数

当第3四半期連結累計期間において、「その他」セグメントにおける従業員数が787名、前連結会計年度の末日に比して増加しております。従業員数増加の主な要因は、ナンカイ エンバイロテック Corp.及びナンカイメキシコ, S.A. de C.V.を連結範囲に含めたことによるものであります。

なお、従業員数は、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員数であります。

(6) 主要な設備

特に記載すべき事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 120,000,000 |
| 計    | 120,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成26年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成27年2月12日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容  |
|------|---|---------------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 38,205,857                              | 38,234,926                      | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であって、単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 38,205,857                              | 38,234,926                      | -                                  | -   |

(注) 1 提出日現在の発行数には、平成27年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

2 新株予約権付社債に付された新株予約権の行使により、平成27年1月1日から1月31日までの間に、株式数は29,069株増加し、発行済株式数は38,234,926株となっております。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日         | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|-------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成26年12月31日 | -                      | 38,205                | -               | 9,405          | -                     | 9,627                |

(注) 平成27年1月1日から平成27年1月31日までの間に、新株予約権の行使により、発行済株式総数が29,069株、資本金及び資本準備金がそれぞれ15百万円増加しております。

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので直前の基準日である平成26年9月30日現在で記載しております。

【発行済株式】

平成26年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                     | 議決権の数(個) | 内容                        |
|----------------|----------------------------|----------|---------------------------|
| 無議決権株式         | -                          | -        | -                         |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                          | -        | -                         |
| 議決権制限株式(その他)   | -                          | -        | -                         |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 1,810,500 | -        | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 36,367,900            | 363,679  | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 単元未満株式         | 普通株式 27,457                | -        | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 発行済株式総数        | 38,205,857                 | -        | -                         |
| 総株主の議決権        | -                          | 363,679  | -                         |

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が2,500株(議決権25個)含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式85株が含まれております。

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所                     | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有株<br>式数の割合(%) |
|----------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>黒田電気株式会社 | 大阪市淀川区木川<br>東 4丁目11番3<br>号 | 1,810,500            | -                    | 1,810,500           | 4.73                           |
| 計                    | -                          | 1,810,500            | -                    | 1,810,500           | 4.73                           |

2 【役員 の 状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間において役員の変動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                         |                               |
| <b>流動資産</b>     |                         |                               |
| 現金及び預金          | 24,335                  | 43,049                        |
| 受取手形及び売掛金       | 54,220                  | 68,438                        |
| 商品及び製品          | 25,323                  | 20,884                        |
| 仕掛品             | 928                     | 1,156                         |
| 原材料及び貯蔵品        | 688                     | 1,073                         |
| その他             | 3,119                   | 4,567                         |
| 貸倒引当金           | 74                      | 95                            |
| 流動資産合計          | 108,541                 | 139,072                       |
| <b>固定資産</b>     |                         |                               |
| <b>有形固定資産</b>   |                         |                               |
| 建物及び構築物（純額）     | 5,780                   | 5,832                         |
| 土地              | 4,840                   | 4,981                         |
| その他（純額）         | 5,593                   | 6,345                         |
| 有形固定資産合計        | 16,215                  | 17,158                        |
| <b>無形固定資産</b>   |                         |                               |
| のれん             | 979                     | 871                           |
| その他             | 3,241                   | 3,128                         |
| 無形固定資産合計        | 4,220                   | 4,000                         |
| <b>投資その他の資産</b> |                         |                               |
| 投資有価証券          | 3,702                   | 3,227                         |
| その他             | 1,813                   | 1,511                         |
| 貸倒引当金           | 196                     | 196                           |
| 投資その他の資産合計      | 5,319                   | 4,542                         |
| <b>固定資産合計</b>   | 25,755                  | 25,702                        |
| <b>資産合計</b>     | 134,296                 | 164,774                       |



(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 50,364                  | 60,293                        |
| 電子記録債務        | 5,221                   | 22,264                        |
| 短期借入金         | 766                     | 557                           |
| 未払法人税等        | 1,718                   | 922                           |
| 賞与引当金         | 652                     | 285                           |
| その他           | 3,404                   | 4,275                         |
| 流動負債合計        | 62,127                  | 88,598                        |
| 固定負債          |                         |                               |
| 新株予約権付社債      | 3,255                   | 1,280                         |
| 退職給付に係る負債     | 1,431                   | 966                           |
| 役員退職慰労引当金     | 36                      | 33                            |
| その他           | 1,731                   | 1,300                         |
| 固定負債合計        | 6,454                   | 3,580                         |
| 負債合計          | 68,582                  | 92,179                        |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 8,418                   | 9,405                         |
| 資本剰余金         | 8,640                   | 9,627                         |
| 利益剰余金         | 44,981                  | 49,247                        |
| 自己株式          | 1,905                   | 1,906                         |
| 株主資本合計        | 60,134                  | 66,375                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 282                     | 599                           |
| 繰延ヘッジ損益       | 10                      | 132                           |
| 土地再評価差額金      | 496                     | 496                           |
| 為替換算調整勘定      | 1,107                   | 2,095                         |
| 退職給付に係る調整累計額  | 184                     | 162                           |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,712                   | 2,896                         |
| 少数株主持分        | 3,867                   | 3,323                         |
| 純資産合計         | 65,714                  | 72,595                        |
| 負債純資産合計       | 134,296                 | 164,774                       |

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

|                 | (単位：百万円)                                     |  |
|-----------------|--|--|
|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) |
| 売上高             | 209,840                                      | 233,298                                      |
| 売上原価            | 191,191                                      | 213,193                                      |
| 売上総利益           | 18,649                                       | 20,105                                       |
| 販売費及び一般管理費      |  |  |
| 荷造運搬費           | 2,234  | 2,724  |
| 給料手当及び賞与        | 4,408  | 4,573  |
| 賞与引当金繰入額        | 262  | 230  |
| 退職給付費用          | 355  | 297  |
| その他             | 4,984  | 5,166  |
| 販売費及び一般管理費合計    | 12,245                                       | 12,992                                       |
| 営業利益            | 6,404  | 7,112  |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 93   | 160  |
| 受取配当金           | 68   | 79   |
| 為替差益            | 185  | 61   |
| その他             | 151  | 81   |
| 営業外収益合計         | 498  | 382  |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 53   | 44   |
| 売上割引            | 51   | 56   |
| その他             | 69   | 56   |
| 営業外費用合計         | 174  | 157  |
| 経常利益            | 6,728  | 7,338  |
| 特別利益            |  |  |
| 負ののれん発生益        | -  | 253  |
| 投資有価証券売却益       | -  | 154  |
| 特別利益合計          | -  | 407  |
| 特別損失            |  |  |
| 投資有価証券売却損       | -  | 137  |
| 投資有価証券評価損       | -  | 29   |
| 固定資産除却損         | 77   | -  |
| 特別損失合計          | 77   | 166  |
| 税金等調整前四半期純利益    | 6,650  | 7,579  |
| 法人税等            | 1,952  | 2,312  |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,697  | 5,267  |
| 少数株主利益          | 167  | 108  |
| 四半期純利益          | 4,530  | 5,158  |

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,697  | 5,267  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 645  | 326  |
| 繰延ヘッジ損益         | 474  | 142  |
| 為替換算調整勘定        | 1,552  | 1,071  |
| 退職給付に係る調整額      | -  | 22   |
| その他の包括利益合計      | 1,723  | 1,278  |
| 四半期包括利益         | 6,421  | 6,545  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,234  | 6,342  |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | 186  | 202  |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)   |
|---|
| (連結の範囲に関する事項の変更)  |
| (1) 連結の範囲の変更<br>ナンカイ エンパイロテック Corp.は、新規に株式を取得したことにより子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。<br>ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.は、上記ナンカイ エンパイロテック Corp.の子会社であり、同社の株式を取得したことにより子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。 |
| (2) 変更後の連結子会社の数<br>34社  |

(会計方針の変更等)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)  |
|--|
| (退職給付に関する会計基準等の適用)   |
| 「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成25年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。<br>退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。<br>この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が428百万円減少し、利益剰余金が275百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため記載を省略しております。 |

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)   |
|---|
| (税金費用の計算)   |
| 税金費用に関しては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。 |

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

| 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年12月31日) |
|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形                    | 161百万円                        |
| 支払手形                    | 281百万円                        |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

|           | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日<br>至 平成26年12月31日) |
|-----------|--|--|
| 減価償却費     | 1,395百万円                                       | 1,517百万円                                       |
| のれんの償却額   | 143百万円   | 153百万円   |
| 負ののれんの償却額 | 20百万円  | 11百万円  |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成25年5月10日<br>取締役会  | 普通株式  | 462             | 15              | 平成25年3月31日 | 平成25年6月28日  | 利益剰余金 |
| 平成25年10月31日<br>取締役会 | 普通株式  | 462             | 15              | 平成25年9月30日 | 平成25年12月10日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成26年5月9日<br>取締役会   | 普通株式  | 586             | 17              | 平成26年3月31日 | 平成26年6月30日  | 利益剰余金 |
| 平成26年10月28日<br>取締役会 | 普通株式  | 582             | 16              | 平成26年9月30日 | 平成26年12月10日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第3四半期連結累計期間において新株予約権付社債の新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ987百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末において、資本金は9,405百万円、資本剰余金は9,627百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |        |         | その他<br>(注) | 合計      |
|-----------------------|---------|--------|---------|------------|---------|
|                       | 日本      | アジア    | 計       |            |         |
| 売上高                   |         |        |         |            |         |
| 外部顧客への売上高             | 150,868 | 57,300 | 208,169 | 1,671      | 209,840 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 13,970  | 4,649  | 18,619  | 143        | 18,762  |
| 計                     | 164,838 | 61,950 | 226,789 | 1,814      | 228,603 |
| セグメント利益               | 4,263   | 1,891  | 6,154   | 63         | 6,217   |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益              | 金額    |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計        | 6,154 |
| 「その他」の区分の利益     | 63    |
| セグメント間取引消去      | 186   |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 6,404 |

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |        |         | その他<br>(注) | 合計      |
|-----------------------|---------|--------|---------|------------|---------|
|                       | 日本      | アジア    | 計       |            |         |
| 売上高                   |         |        |         |            |         |
| 外部顧客への売上高             | 152,283 | 76,175 | 228,458 | 4,839      | 233,298 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 13,074  | 6,226  | 19,300  | 114        | 19,415  |
| 計                     | 165,357 | 82,402 | 247,759 | 4,954      | 252,714 |
| セグメント利益               | 4,655   | 2,196  | 6,852   | 94         | 6,946   |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容  
 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益              | 金額    |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計        | 6,852 |
| 「その他」の区分の利益     | 94    |
| セグメント間取引消去      | 166   |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 7,112 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、連結子会社株式の新規取得及び追加取得により、負ののれん253百万円が発生しました。

当該負ののれんは、当第3四半期連結累計期間において、負ののれん発生益として特別利益に計上しておりません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) |
|---|--|--|
| (1) 1株当たり四半期純利益   | 146.85円                                      | 145.80円                                      |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 四半期純利益(百万円)   | 4,530  | 5,158  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)   | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純利益(百万円)  | 4,530  | 5,158  |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)  | 30,853                                       | 35,380                                       |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益  | 125.99円                                      | 137.07円                                      |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 四半期純利益調整額(百万円)  | -  | -  |
| 普通株式増加数(千株)   | 5,109  | 2,254  |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | -  | -  |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第80期(平成26年4月1日から平成27年3月31日)中間配当につきましては、平成26年10月28日開催の取締役会において、平成26年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| 配当金の総額             | 582百万円      |
| 1株当たりの金額           | 16円00銭      |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成26年12月10日 |

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 2月12日

黒田電気株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 北 山 久 恵 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 吉 形 圭 右 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている黒田電気株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、黒田電気株式会社及び連結子会社の平成26年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。